

1. 研究課題名

気管支動脈造影下 CT における脊髄動脈描出頻度の検討

2. 研究の目的

背景

喀血に対する気管枝動脈塞栓術は有効な治療法である。しかし、稀に脊髄虚血という重篤な合併症を発症する。脊髄虚血は脊髄動脈の誤塞栓によるものと考えられる。しかし、脊髄動脈は非常に細いため、通常の血管造影では存在を同定することが難しく、気管枝動脈からの脊髄動脈分枝頻度に関する詳細な検討はない。

目的

当院で気管枝動脈造影下 CT を撮像した症例を後方視的に分析し、脊髄動脈の頻度を明らかにする。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2015 年 1～2018 年 8 月に当院で気管支動脈造影検査を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

気管支動脈造影画像、気管支動脈造影下 CT 画像

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院放射線診断科に集約して解析を行います。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。情報の保管は研究責任者が責任を持って行います。

●研究期間

実施許可日～2019年08月30日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

手稲溪仁会病院 放射線診断科 担当医師 児玉 芳尚

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111 FAX：011-685-2196